

今号の主な内容	
2面	27年度に取り組む主な事業
3面	区民意識調査の結果
5面	建物からの落下物・飛散物による事故防止のために定期的な自主点検を
7面	3月は自殺対策強化月間
8面	首都直下地震に備えて 自助・共助で地域防災力の向上を



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 FAX03(3209)9900  
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)  
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111  
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>  
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

## 平成27年度 区政の基本方針を表明

# 次の世代が夢と希望を持って 心豊かに生活できる 新しい新宿のまちを目指して



所信を表明する吉住区長(2月20日)

平成27年第1回区議会定例会は2月20日に開会し、平成27年度当初予算案などの各種議案を審議しています。開会に当たり吉住健一区長は、区政の基本方針と主要施策について所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は、新宿区ホームページをご覧ください。【問合せ】企画政策課(本庁舎3階)☎(5273)3502・FAX(5272)5500へ。

### 区政に対する基本姿勢

我が国の景気動向を見ると、平成26年10月～12月期の実質GDP成長率は、消費税増税後初めてプラス成長となりましたが、消費税率引き上げに伴う消費の駆け込み需要の反動減や、実質賃金の低下、輸入価格の高騰などから、個人消費の回復はなかなか進んでいません。

一方、内閣府の発表では、緊急経済対策が着実に実施されることで、4月以降の賃上げへの道筋が明確にされ、景気の回復が期待されるとしています。

区政を取り巻く社会経済情勢は不透明であり、景気の先行きについても、慎重に見極めていくことが必要です。

私は、区民の皆さまに最も身近な基礎自治体の長として、「現場・現実を重視した柔軟かつ総合性の高い区政」を将来を見据えた政策の優先順位を明確にした区政の2点を基本に、区政の課題に積極的に取り組み、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちを全力で創造してまいります。

### 平成27年度の

### 区政運営の基本認識

### 暮らしやすさ1番の新宿

区民が心豊かに暮らし、一人一人が尊重され、自分らしく生きることが出来る地域社会を目指します。

このため高齢者施策では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの実現をはじめ、在宅介護サービスの充実、特別養護老人ホームの整備、認知症対策の充実等に取り組めます。

子育て支援としては、待機児童の解消や多様な保育サービスの充実とともに、在宅子育て家庭への支援を推進するほか、幼児教育の無償化への取り組みや、子どもが安心して

る居場所づくりを進めます。さらに、子育てと仕事の両立等を通じて、女性や若者が活躍できる地域づくりを進めます。

学校教育の充実としては、新地方教育行政制度の下、子どもたちの豊かな心と健やかな体づくりを推進するとともに、いじめや不登校の防止、特別支援教育の推進など、子ども一人一人にきめ細かく丁寧に向き合います。

障害者施策については、日常生活の支援、地域で生活するための基盤整備、多様な就労ニーズに対する支援など、障害者が生き生きと暮らし続けられる環境を整備します。

### 新宿の高度防災都市化と 安全安心の強化

首都直下地震発生の切迫性が高まる中、災害に強い高度防災都市づくりが喫緊の課題です。

そのため、木造住宅密集地域の解消や、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化、分譲マンションの耐震化等、災害に強いまちづくりにスピード感を持って取り組みます。

また、災害時要援護者名簿への登録勧奨や、家具転倒防止対策の支援強化、女性の視点を取り入れ災害時要援護者にも配慮した避難所運営体制を確立します。

このほか、地域の防犯対策や空き家の適正管理、客引き行為の防止、



初期消火用スタンドパイプを防災区民組織等に配備 (写真/スタンドパイプを使った地域防災訓練)

危険ドラッグ対策等、暮らしやすい安全で安心なまちづくりに取り組めます。

### 賑わい都市・新宿の創造

商業・文化・居住等の都市機能や都市環境を生かし、持続的に発展する新宿の未来を創るため、「まちづくり長期計画」を策定します。

新宿のイメージを代表する新宿駅周辺の利便性・回遊性を高めるため、東西自由通路や駅前広場の整備を進めるとともに、中井駅周辺では、南北自由通路と駅前広場、防災コミュニティ施設等の整備により、良質な歩行空間を創出します。

また、景観まちづくりによる快適な都市空間づくり、放置自転車対策や受動喫煙防止対策、街路灯のLED化など、気持ちよく楽しめ、環境にやさしいまちづくりを進めます。

次に、文化・芸術のまちづくりに向けて、「仮称」漱石山房記念館の整備や、新宿クリエイターズ・フェスタ等の拡充とともに、新宿観光振興協会を中心とした、さらなる賑わいづくりに取り組みます。

また、商店街の活性化に向けて、イベントや施設整備への支援、空き店舗の有効活用や、商店街灯のLED化等を推進します。

このほか、東京オリンピック・パラリンピック開催の好機を捉え、文化・観光、都市基盤整備、ユニバーサルデザイン等の施策を総合的に推進し、国際観光都市・新宿のブランド力を向上します。

### 健全な区財政の確立

健全な区財政を維持し、安定した行政サービスを提供するため、中期財政見直しを作成し、決算実績や行政評価を踏まえ、事業見直しの徹底と施策の重点化を図ります。

また、新公会計システムの活用により職員のコスト意識を高め、区政運営のマネジメントを強化するとともに、区有施設のあり方や役割を見直し、効果的・効率的な公共施設マネジメントに取り組めます。



6月に下落合駅前にオープンする特別養護老人ホーム(仮称)もみの樹園(完成予想図)

### 好感度1番の区役所

窓口の好感度を高めることは、区民視点で事務事業や組織体制等を改善していく出発点です。

区民の立場で考え、正確かつ丁寧な対応で区民の信頼に応えるとともに、ソーシャルメディア等の多様な手段により、区民との情報の共有化を図ります。

また、現場・現実に向き合い、町会・自治会、NPOをはじめ区民との連携・協働による地域課題の解決に取り組めます。

### 持続的に発展し続ける 新しい新宿のまちを 目指して

私は、区民に最も身近な基礎自治体の長として、現場・現実に向き合い、区民との信頼関係を築きながら、将来を見据え、区政課題に積極的に取り組んでまいります。

次の世代が夢と希望を持って心豊かに生活できる、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちを目指し、「新宿力で創造するやすらぎとにぎわいのまち」の実現に向けて、全力で取り組めます。

平成27年度に取り組む主な事業を、2面に掲載しています。

# 平成27年度に取り組む主な事業

「新宿力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて取り組む主な事業を、新宿区基本構想に掲げる基本目標に沿ってご紹介します(1面から続く)。

## まちづくり編

### 基本目標1

区民が自治の主役として、考え、行動していきけるまち

特別区のあり方の見直しと自治権の拡充

協働事業提案制度の推進

● 新宿スポーツ環境推進プロジェクト

● 商店街ホームページ活性化事業

● 働きやすい職場づくりの情報発信

● 新宿NPO協働推進センターの管理運営

● 町会・自治会活性化への支援

### 基本目標2

だれもが人として尊重され、自分らしく成長していけるまち

● 成年後見制度の利用促進(申立費用助成制度創設・後見人等報酬の助成制度拡充)

● 保育園・子ども園等の整備による待機児童解消

● (仮称)グローバルキッズ西落合園、(仮称)にじいろ保育園高田馬場西、(仮称)にじいろ保育園高田馬場東、(仮称)ポピズナーサリースクール市ヶ



待機児童の解消に向けて保育園・子ども園の整備を推進(写真/大久保第一保育園)



女性の健康づくりの拠点として開設し、1周年を迎えた女性の健康支援センター(四谷保健センター内)

● 谷の開設

● (仮称)大久保わかかき子ども園、(仮称)西富久子ども園の開設

● 賃貸型認可保育所4所、事業所内保育所の整備等

● 多子世帯への保育料負担軽減

● 専用室型一時保育、定期利用保育の拡充

● 居宅訪問型保育事業

● 学童クラブの充実(小学6年生までの利用拡大、学校休業期間利用等)

● 放課後子どもひろばの充実(利用時間の延長、学童クラブ機能付きひろば等)

● スマートフォンを活用した子育て情報の発信

● ファミリーサポートセンターの預かり時間延長

● 小学校通学路への防犯カメラの設置

● いじめ・不登校の防止対策(よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートの実施等)

● 特別支援教育の推進(特別支援教育推進員の増員等)

● 情緒障害等通級指導学級の開設(四谷第六小学校、鶴巻小学校)、特別支援教室の整備

● 日本語サポート指導、日本語学級

● 地域協働学校の推進(市谷小学校、牛込第一中学校など11校を新たに指定)

### 基本目標3

安全で安心な、質の高い暮らしを実現できるまち

● 高齢者総合相談センターの機能強化

● 小規模多機能型居宅介護施設、認知症高齢者グループホーム等の整備

● 特別養護老人ホーム(仮称)もみの樹園の開設

● 認知症対策の充実(若年性認知症啓発リーフレットの配布)

● 高齢者向け総合情報冊子「高齢者くらしのおたすけガイド」の配布

● 知的障害者等入所支援施設「シヤロームみなみ風」の開設

● 精神障害者支援施設「区立障害者生活支援センター」の開設

● 生活困窮者への自立支援(住宅確保給付金、子どもの学習支援等)

● 早稲田南町地区区営住宅の再編整備(仮称)弁天町コーポラスの建設等)

● 特定緊急輸送道路沿道建築物、分譲マンション等の耐震化促進

● 三米通り・聖母坂通り等の道路無電柱化工事

● 木造住宅密集地区の整備促進(西新宿五丁目地区、若葉地区等)

● 再開発による市街地整備の促進(西新宿五丁目中央北地区、四谷

### 基本目標4

駅前地区等)初期消火用スタンドパイプセツトの配備

● 災害時要援護者対策の推進

● 危険ドラッグ対策

● 消費生活の安全確保(消費生活地域協議会の運営、消費生活展の開催等)

### 基本目標5

美しい新宿を創造するまち

● 景観まちづくりの推進(屋外広告物景観事前協議の実施)

● 地区計画等まちづくりルールの策定(四谷駅周辺地区計画の対象拡張)

● みんなで考える身近な公園の整備(西落合二丁目の葛ヶ谷公園)

● 資源回収の推進(集積所回収の区内全域実施等)

● エコスクールの整備推進(東戸山小学校校庭の一部芝生化、落合第五小学校・四谷中学校の太陽光発電設備設置等)

● 道路の節電化(東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて街路灯のLED化を推進)

● 新宿駅周辺地区の整備推進

● 東西自由通路の整備

● 駅前広場の再整備方針策定

● 新宿通りモール化に向けた社会実験等

● 中井駅周辺の整備

● 自転車駐輪場の整備(新宿駅東南口等)

● 百人町自転車保管場所の改修

● 早大通りの改良(歩行者と自転車の通行帯を区分した歩道整備等)

### 基本目標6

多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

● (仮称)「漱石山房」記念館の整備、イベントやホームページによる夏目漱石記念施設整備基金等の周知、記念館周辺道路の整備等

● 中小企業への支援(販路開拓経営支援、メールマガジンによる産業支援情報の発信等)

● 新宿フィードバックミュージアム、新宿クリエイターズ・フェスタの実施

● 新宿駅周辺の賑わい創出

● 東南口への観光案内所等の設置

● 無料WiFiスポット整備に向けた調査

● 「歌舞伎町街並みデザインガイドライン」に基づくシネシティ広場と周辺道路の整備

● 商店街の活性化支援(にぎわい創出に向けた調査の実施、空き店舗の活用促進等)

● 多文化共生実態調査の実施

● 平和啓発事業(平和のつどいの開催、平和都市宣言30周年記念誌の発行等)

● 高田馬場福祉作業所移転後跡地での区立障害者生活支援センターの開設

● 中央図書館移転後跡地での(仮称)下落合図書館、西部工事事務所、西部公園事務所、小規模多機能型居宅介護、ショートステイ、私立認可保育所の整備

## 区政運営編

### 基本目標1

好感度一番の区役所の実現

● 社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に向けた対

### 基本目標2

公共サービスのあり方の見直し

● 指定管理者制度の導入(中井児童館、高田馬場地域交流館)

● 第三次実行計画の策定

● 施設白書の作成

● 施設の跡地等の活用

● 早稲田南町第三アパート跡地等での(仮称)「漱石山房」記念館の整備

● 大久保第二保育園跡地での(仮称)大久保わかかき子ども園の開設

● 高田馬場福祉作業所移転後跡地での区立障害者生活支援センターの開設

● 中央図書館移転後跡地での(仮称)下落合図書館、西部工事事務所、西部公園事務所、小規模多機能型居宅介護、ショートステイ、私立認可保育所の整備



29年2月の開館を目指し、27年度から建設工事を開始する(仮称)「漱石山房」記念館(完成予想図)

# 区民意識調査の結果をお知らせします

区では、区の重要課題に対する区民の皆さんの意識や要望を把握し、今後の区政運営に反映させるため、毎年「区民意識調査」を実施しています。26年度の調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の2,500名を対象に、昨年9月上旬に郵送で実施し、1,309名から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

26年度は、前年度も調査した「区政への関心」「区政情報の入手方法」などのほ

## 26年度のテーマは ★ユニバーサルデザイン ★新宿の都市観光 ★図書館サービス

か、「ユニバーサルデザイン」「新宿の都市観光」「図書館サービス」について伺いました。今回は調査結果の概要をお知らせします。

調査報告書は広聴担当課・区政情報センター(本庁舎1階)・区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。また、要約版を広聴担当課・区政情報センター・特別出張所で配布しています。

【問合せ】広聴担当課広聴係(本庁舎3階) ☎(5273)4065・FAX(5272)5500へ。

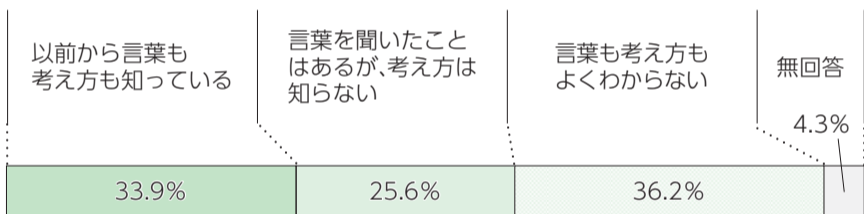
### ユニバーサルデザインという言葉の認知度

ユニバーサルデザインとは「年齢・性別・国籍・個人の能力等に関わらず、多くの人々が利用できるよう快適な環境を作り上げること」です。区では、平成23年3月に「ユニバーサルデザインまちづくりガイドライン」を策定し、誰もが移動しやすく、利用しやすく、わかりやすいまちの実現のため、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進しています。

今回、「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っているかを伺いました。「言葉も考え方もよくわからない」が36.2%と最も多く、「以前から言葉も考え方も知っている」が33.9%となっています。

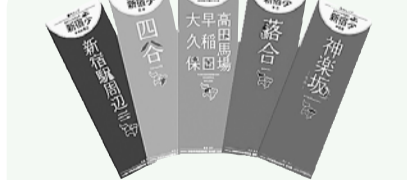


#### ●「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っていますか



### 来街者に新宿のまちを 新宿の都市観光 回遊してもらうために必要なこと

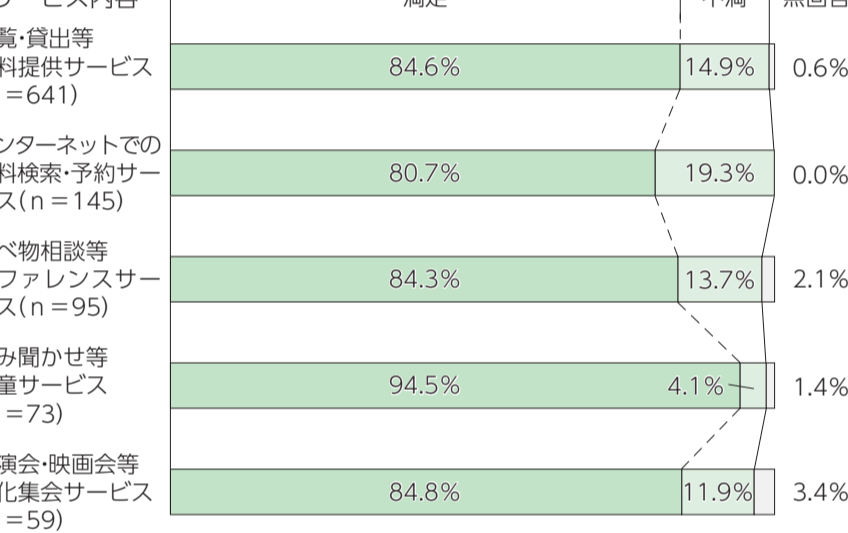
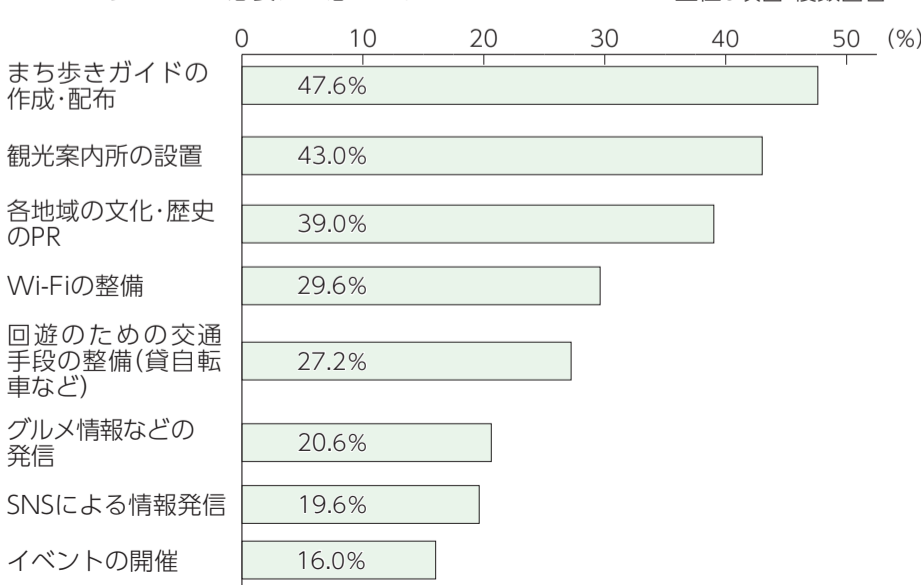
官民一体の新たな組織として昨年設立した「一般社団法人新宿観光振興協会」を中心に、地域や企業の枠組みを超えた「ALL新宿」で新宿の多彩な魅力を発信しています。



ホテル・飲食店・小売店・区施設など、区内の観光拠点で配布している観光マップ

今回、国内外からの来街者に区内を回遊してもらうために必要なことを伺ったところ、「まち歩きガイドの作成・配布」が47.6%と最も高く、次いで「観光案内所の設置」が43.0%、「各地域の文化・歴史のPR」が39.0%となっています。

#### ●多くの来街者に区内を回遊してもらうにはどのようなことが必要だと思いますか



端数処理のため、数値の合計が100%にならないことがあります

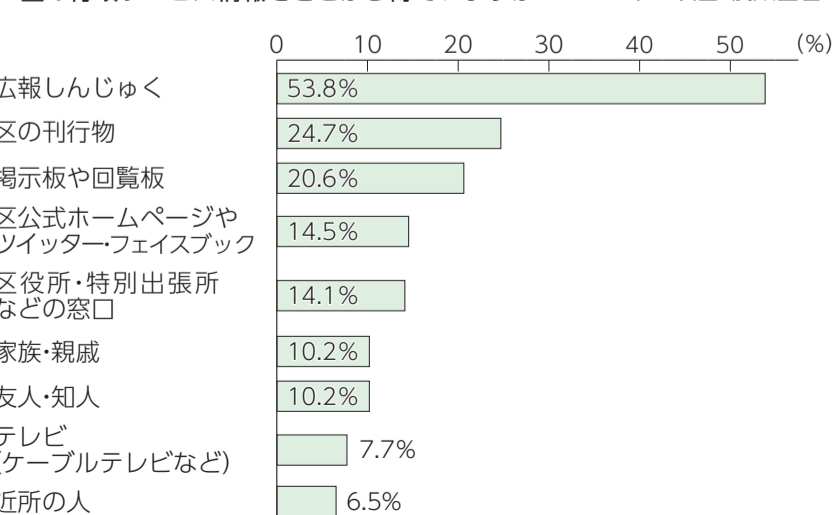
### 区政への関心

区政への関心度は、区政に積極的に関心を示す「非常に関心がある」(18.3%)と「少し関心がある」(44.5%)を合わせた《関心派》が62.8%、「あまり関心がない」(22.8%)と「まったく関心がない」(3.9%)を合わせた《無関心派》は26.7%となっています。

### 区政情報の入手方法

区の行政サービス情報の取得手段は、「広報しんじゅく」が53.8%と最も多く、次いで「区の刊行物」(24.7%)、「掲示板や回覧板」(20.6%)となっています。

#### ●区の行政サービス情報をどこから得ていますか



はがき・ファックスの記載例

①講座・催し名
②〒・住所
③氏名(ふりがな)
④電話番号
(往復はがきには、返信用にも住所・氏名)



くらし

篤篤地区フリーマーケット

【日時】3月21日(祝)午前10時～午後3時
【会場】牛込篤篤地域センター！牛込篤篤区民ホール(篤篤町15)



福祉

聴覚障害者向け講演会

【日時】3月10日(火)午後6時30分～8時30分
【対象】区内在住で聴覚に障害がある方と家族ほか

近代歴史(ろうし)入門

【日時】5月12日～28年3月1日の火曜日午後6時30分～8時30分

手話講習会

【日時】3月11日(水)午後0時15分～1時15分(正午開場)

ランタイムコンサート

【日時】3月15日(日)午後2時～2時50分

サウンダーデュオコンサート

【日時】3月15日(日)午後2時～2時50分

子ども映画会

【日時】3月21日(祝)午後3時～4時

新規会員を募集

女性団体相互の連携と女性のエンパワーメント(自ら意思決定し行動する力をつけること)

3月10日は 東京都平和の日

昭和20年(1945年)3月10日の東京大空襲では、一夜にして約10万人ともいわれる尊い命が失われました。



こども教育

工作会

【日時】3月21日(祝)午前11時～11時45分

子ども映画会

【日時】3月21日(祝)午後3時～4時

新規会員を募集

女性団体相互の連携と女性のエンパワーメント(自ら意思決定し行動する力をつけること)



福祉

しんじゅく女性団体会議

【日時】3月22日(日)午前10時～午後3時

ふれあい祭

【日時】3月22日(日)午前10時～午後3時

いきいきウォーク新宿

【日時】3月18日(水)午前9時10分～9時30分

新宿NPO協働推進センターの催し

【日時】4月4日(日)11日(土)午後1時30分～3時30分

北新宿第二地域交流館の催し

【日時】3月22日(日)午後2時～3時30分

中高生向けフレカレックス

【日時】3月8日～29日の日曜日午前10時～12時

春季合気道体験会

【日時】4月5日(日)午後1時～4時

建物からの落下物・飛散物による事故防止のために定期的な自主点検を

●建築物・屋外広告看板等の所有者・管理者へ
2月10日、ビル外壁の一部が歩道に落下する事故が区内で発生しました。

地域飲食応援事業 委託事業者を募集

区内の商店街や飲食店の活性化のため、国の「地域住民生活等緊急支援交付金」を活用し、区内飲食店共通の飲食券を割引価格で発行する事業の委託事業者を募集します。

新宿エコ自慢ポイント 上位者を表彰

3月14日(日)開催の「第8回 新宿エコワン・グランプリ」表彰式で、新宿エコ自慢ポイントの年間上位者を表彰します。

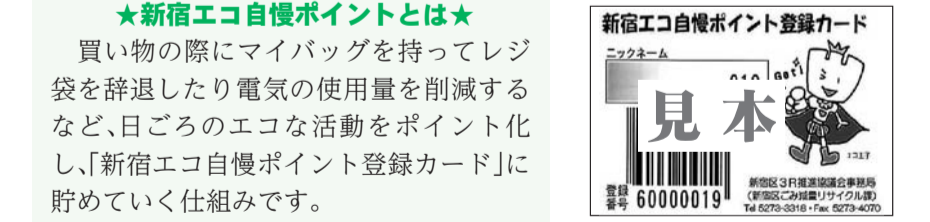


Table with 5 columns: Rank, Registration Number, Nickname, Points, and Name. It lists the top 5 individuals in both 'Eco Activity Points' and 'Energy-saving Points' categories.

Table with 4 columns: PC Classroom Name, Main Content, Schedule, and Class. It lists various PC and office software classes offered at the Shinjuku Silver Human Resource Center.

Table with 4 columns: PC Classroom Name, Main Content, Schedule, and Class. It lists various PC and office software classes offered at the Shinjuku Silver Human Resource Center.

### 区役所本庁舎の免震改修工事に伴う 本庁舎・第1分庁舎の連絡通路の利用について

本庁舎と連絡通路の間にエキスパンションジョイント(※)を新たに設ける工事を実施しています。

庁舎を利用する皆さん、近隣の皆さんへの影響が極力ないように工事を実施します。ご理解・ご協力をお願いします。

★地下連絡通路：現在、閉鎖していますが、3月9日(月)から通行できます。

★4階連絡通路：4月11日(出)8月上旬は通行できません。地下連絡通路をご利用ください。

※エキスパンションジョイント：免震部分と非免震部分との境目に設ける隙間

【問合せ】総務課庁舎耐震改修担当(本庁舎3階 ☎(5273)3604へ。



### 募集

#### 四谷地域センター

##### 事務補助員

【対象】国籍を問わず、パソコン(ワード・エクセル等)ができる方、若干名

【勤務期間】4月1日～9月30日

【勤務日時】月12日程度、次の時間のシフト制(午前8時45分～午後1時15分・午後0時30分～5時30分・午後5時～10時)

【勤務内容】施設の利用受け付けほか(土・日曜日、祝日等の勤務があります)

【賃金】時給920円(午後5時～10時は970円)

【選考】1次：書類、2次：1次合格者に面接(3月18日(水))

#### 牛込笹野地域センター

##### 事務職員・事務補助員

①事務職員

【勤務期間】4月1日～28年3月31日

【勤務日時】原則として週4日、午後5時～10時

【賃金】月額10万3千円

②事務補助員

【勤務期間】4月1日～9月30日

【勤務日時】月14日程度、1日5時間のシフト制(午前8時30分～午後1時30分・午後0時30分～5時30分・午後5時～10時)

【賃金】時給920円(午後5時～10時は970円)

【勤務場所・申込み】履歴書(写真を貼る)を、3月11日(水)までに四谷地域センター(内藤町87) ☎(3351)3314へお持ちください。

【対象】国籍を問わず、パソコン(ワード・エクセル等)ができる方、若干名

【勤務内容】施設の利用受け付け、施設管理ほか(土・日曜日、祝日等の勤務があります)

【選考】1次：作文等、2次：1次合格者に面接(3月17日(火))

【勤務場所・申込み】履歴書(写真を貼る)と作文(課題は募集要項に記載・所定の質問票を、3月12日(木)午後5時までに牛込笹野地域センター(笹野町15) ☎(3260)3677へお持ちください。募集要項・質問票等は同センターで配布するほか、同センターホームページ(http://www2.odn.ne.jp/~hak34780/)からも取り出せます。

【勤務場所・申込み】履歴書(写真を貼る)を、3月11日(水)までに四谷地域センター(内藤町87) ☎(3351)3314へお持ちください。

【対象】国籍を問わず、パソコン(ワード・エクセル等)ができる方、若干名

【勤務内容】施設の利用受け付け、施設管理ほか(土・日曜日、祝日等の勤務があります)

【選考】1次：作文等、2次：1次合格者に面接(3月17日(火))

【勤務場所・申込み】履歴書(写真を貼る)と作文(課題は募集要項に記載・所定の質問票を、3月12日(木)午後5時までに牛込笹野地域センター(笹野町15) ☎(3260)3677へお持ちください。募集要項・質問票等は同センターで配布するほか、同センターホームページ(http://www2.odn.ne.jp/~hak34780/)からも取り出せます。

【日時】4月7日～28日の火曜日午後1時～3時、B インターネット活用：4月1日～22日の水曜日午前10時～12時、各全4回

【対象】Aはパソコンが初めての方、Bは日本語入力がある程度できる方、各15名

【費用】5千500円(教材費を含む)

【会場・申込み】往復はがきに4面記載例のほか開催月(4月)と希望講座(A・Bの別)を記入し、3月16日(必着)までに四谷ひろば「パソコン教室」係(〒160-0004 四谷4-20)へ。先着順。申し込みが3名に満たないときは中止します。

【問合せ】四谷ひろば運営協議会・香村 ☎(5195)9153(午後5時～10時)へ。

#### 四谷ひろばパソコン教室

【日時】4月7日～28日の火曜日午後1時～3時、B インターネット活用：4月1日～22日の水曜日午前10時～12時、各全4回

【対象】Aはパソコンが初めての方、Bは日本語入力がある程度できる方、各15名

【費用】5千500円(教材費を含む)

【会場・申込み】往復はがきに4面記載例のほか開催月(4月)と希望講座(A・Bの別)を記入し、3月16日(必着)までに四谷ひろば「パソコン教室」係(〒160-0004 四谷4-20)へ。先着順。申し込みが3名に満たないときは中止します。

【問合せ】四谷ひろば運営協議会・香村 ☎(5195)9153(午後5時～10時)へ。

【日時】4月7日～28日の火曜日午後1時～3時、B インターネット活用：4月1日～22日の水曜日午前10時～12時、各全4回

【対象】Aはパソコンが初めての方、Bは日本語入力がある程度できる方、各15名

【費用】5千500円(教材費を含む)

【会場・申込み】往復はがきに4面記載例のほか開催月(4月)と希望講座(A・Bの別)を記入し、3月16日(必着)までに四谷ひろば「パソコン教室」係(〒160-0004 四谷4-20)へ。先着順。申し込みが3名に満たないときは中止します。

【問合せ】四谷ひろば運営協議会・香村 ☎(5195)9153(午後5時～10時)へ。

### 期限の間際は 窓口が大変混雑します 確定申告は お早めに 所得税及び復興特別所得税、 贈与税の申告と納税は 3月16日(月)までに

#### 申告書の作成会場を

「新宿住友ビル46階」に開設中所得税及び復興特別所得税、贈与税、個人消費税の確定申告書の作成会場を、新宿住友ビル46階(西新宿2-6-1)に開設しています。昨年までの会場から変更していますので、ご注意ください。

【開設期間】3月16日(月)まで(土・日曜日を除く)

【受付時間】午前9時～午後4時(相談は午前9時15分から)

※事務室内に確定申告書作成会場は設置していません。

※作成済みの申告書は事務署に提出してください。

#### 国税庁ホームページで

提出してください。

【申告書が作成できます】国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書が作成できます。作成した申告書等は、印刷して事務署に提出できます(白黒でも可)。

また、作成した申告書等に電子証明書を添付して、送信(提出)もできます(e-Tax-イータックス)。e-Taxの利用には、「電子証明書が格納された住民基本台帳カード」「ICカードリーダーライター」が必要です。住民基本台帳カードに格納された電子証明書は、平成28年1月以降に希望する方に交付される「個人番号カード」に格納されます。詳しくは、国税庁ホームページでご案内しています。

【区役所でも】申告書等を提出できます

3月16日(月)まで、区税務課(本庁舎6階)でも受け付けています(土・日曜日を除く)。

【受付時間】午前8時30分～午後

#### 復興特別所得税の

申告漏れにご注意を

平成49年分までは、所得税と併せて復興特別所得税(原則として各年分の所得税額の21%)を申告・納付することになっていました。

申告書を提出する前には、「復興特別所得税額」欄の記載漏れがないかをご確認ください。

【問合せ】

▼新宿税務署(〒169-8561北新宿1-19-3) ☎(3362)7151

▼四谷税務署(〒160-8530三栄町24) ☎(3359)4451

▼国税庁ホームページ http://www.nta.go.jp/

#### 住民税の申告にご協力を

申告の内容は国民健康保険料・介護保険料等の算定の資料になります。収入が一定額以下の方も、住民税の申告書の提出にご協力ください(郵送可)。

【受付日時】3月16日(月)まで

### しんじゆく 情報局

春の大うたごえ喫茶

●歌でつながる心と心

全国のうたごえ喫茶ファンが集合し共に歌います。アカペラコーラスグループのベイビープーが友情出演します。

【日時】4月12日(日)午後2時～5時(午後1時30分開場)

【会場】新宿文化センター(新宿6-14-1)

【費用(全指定席)】前売り3千円(区内在住の方は2千700円)

【後援】新宿駅前商店街振興組合・歌舞伎町商店街振興組合・新宿区

【主催・申込み】電話かファックス・電子メール(4面記載例のとおり記入)で、ともしび事務センター ☎(6907)2731(月)～土曜日午前10時～午後5時 ☎(6907)3812・info@tomoshibi.co.jpへ。

【日時】3月29日(日)午前11時～午後3時30分(雨天中止)

【日時】4月7日～28日の火曜日午後1時～3時、B インターネット活用：4月1日～22日の水曜日午前10時～12時、各全4回

【対象】Aはパソコンが初めての方、Bは日本語入力がある程度できる方、各15名

【費用】5千500円(教材費を含む)

【会場・申込み】往復はがきに4面記載例のほか開催月(4月)と希望講座(A・Bの別)を記入し、3月16日(必着)までに四谷ひろば「パソコン教室」係(〒160-0004 四谷4-20)へ。先着順。申し込みが3名に満たないときは中止します。

【問合せ】四谷ひろば運営協議会・香村 ☎(5195)9153(午後5時～10時)へ。

2月の新宿区の人口 1日現在 (増減は前月比)

住民基本台帳人口	328,042人	(330人増)
世帯数	204,794世帯	(311世帯増)
	日本人	外国人
人口計	291,650人 (46人減)	36,392人 (376人増)
男	145,791人 (34人増)	18,538人 (218人増)
女	145,859人 (80人減)	17,854人 (158人増)

★★★★★★ 保健だより各事業の問い合わせ先 ★★★★★★

Table with 2 columns: 事業名 (Health Promotion Center, etc.) and 問い合わせ先 (Phone/Fax numbers and addresses).

新宿区医師会区民健康センター 土曜日夜間や 日曜日・祝日に 急病になったら

3月は自殺対策強化月間

つらい気持ち、話してみませんか あなたらしく生きるために

新宿区の自殺者は、ここ数年、年間80人前後で推移しています。また、自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)は、全国的に高い50歳～60歳代に加えて、20歳～30歳代の若者で高い傾向があります。

区では、若年層への対応も含めた自殺防止対策を進める中で、さまざまな悩みを抱える方を支援する団体との連携を積極的に行っています。今回は、区と連携して対策に取り組む支援団体を紹介します。お気軽にご相談ください。

【問合せ】健康推進課健康企画係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3494へ。

支援団体の相談窓口

NPO法人国際ビフレンダーズ 東京自殺防止センター ☎(5286)9090 http://www.befrienders-jpn.org/

悩みを聞くことで辛い気持ちを分かち合い、寄り添うことを目的に活動しています。電話での相談を匿名で受け付けています。

【電話相談】午後8時～翌朝6時(火曜日は午後5時から。年中無休)

※相談員として活動していただくボランティアを募集しています。詳しくは、同センター事務局 ☎(3207)5040へお問い合わせください。

東京司法書士会 いのちを守る何でも相談会 ☎(3353)9191 http://www.tokyokai.jp/news/2015/news1501200947.html

3月中の月曜日、無料面談相談会を開催しています。司法書士が、精神保健福祉士または臨床心理士とともに相談に応じます。当日直接、会場へおいでください。

【相談日時】3月9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)午後6時～9時(受け付けは午後8時まで)

【会場】新宿西口永和ビル・メディアボックス地下2階(西新宿1-9-18)

保健センターのこころの悩み相談

区内4か所の保健センターで、「こころの悩み相談」として、保健師が相談をお受けしています。また、精神科医による「精神保健相談」も実施しています(月1回程度・予約制)。

相談先が分からないときは

「困りごと・悩みごと相談窓口一覧」(26年度版・右図)を健康推進課・保健センター・特別出張所等で配布しています。新宿区ホームページでもご案内しています。



産業振興会議 【日時】3月9日(月)午後3時～5時 【会場】申込み・傍聴を希望する方は当日直接、B1Z新宿(区立産業会議館、西新宿6-8-2)へ。



歯並び・かみ合わせ相談 【日時】3月27日(金)午後1時30分～4時30分 【対象】区内在住の方、9名 【内容】歯科矯正専門医

文化芸術振興会議 【日時】3月20日(金)午前10時～12時 【内容】区内の文化芸術の振興状況の報告、振興に関する施策の基本となる事項の検討ほか



師の個別相談(田村隆彦・日本大学歯学部付属歯科病院 歯科医師)。時間は1人15分程度。検査等はいりません。 【会場】申込み・電話で新宿保健センターへ。先着順。

4月の保健だより

保健センターの教室・相談

母子関係の事業は母子健康手帳をお持ちください。

Main table listing various activities, classes, and consultations with columns for 事業名, 担当, 日, 時間, and 内容.

がん療養相談窓口【担当/健康推進課】

がんの治療・療養、緩和ケアなどの相談をお受けしています。がん患者、家族、医療・福祉関係機関の方が対象です。

【日時】4月25日(土)午前10時～午後2時

【電話相談】☎(3205)3114

【窓口相談】月～金曜日の午前10時～午後4時に ☎(3205)3114へ事前予約

【会場】暮らしの保健室(戸山2-33、都営戸山ハイツ33号棟125)

# 東日本大震災から4年 首都直下地震に備えて

# 自助・共助で地域防災力の向上を

東日本大震災から、まもなく4年。被災地の復旧・復興に向けた取り組みは現在も続いています。

区では、東日本大震災や阪神・淡路大震災など過去の震災を教訓に、「災害に強い逃げないですむ安全なまち」の実現に向けて、防災対策に取り組んでいます。

近年首都直下地震の切迫性が指摘されていますが、大地震が発生した場合の区や防災関係機関の対応には限りがあります。大切な命や財産を守り、被害を最小限に抑えるためにも、日ごろから「自助」「共助」の取り組みで地域の防災力を向上させましょう。

## 自分と家族の生命は自分で守る

住まいや災害時用の備蓄を点検し、いざというときに自分の手で自分や家族を助けられるよう備えましょう。

# 自助

## 建物の耐震化を支援しています

阪神・淡路大震災では、建築基準法の改正により耐震基準が強化された、昭和56年6月以降に着工した建物の被害が少なかったことが報告されています。

区では、昭和56年5月31日以前に着工した建物を対象に、耐震診断や耐震改修工事への補助など建物の耐震化を支援しています。

詳しくは、パンフレット「地震に強いあなたの住まい(右図)」や新宿区ホームページでご案内しています。

4月以降、特定緊急輸送道路沿道建築物への耐震診断・耐震改修工事等の補助期限を延長し、改修工事の所得要件を撤廃する予定です。



地域整備課(本庁舎7階)・特別出張所等で配布しています

## 家具の転倒防止対策を

家具類の転倒・落下・移動対策は、自分や家族の身を守るだけでなく、出火防止や迅速な救出・救護活動にもつながります。

### 家具転倒防止器具の種類

※突っ張り棒・ベルト式金具の設置には、天井・壁に十分な強度が必要です

#### 転倒防止板

家具の前下部に挟み込みます



#### 突っ張り棒

家具と天井の間に設置します



#### ベルト式金具

家具と壁をベルトでつないでねじ止めします



対策は、ベルト式金具等で壁に固定したり、突っ張り棒で天井に固定するなど、様々な方法があります。ご自宅にあった方法でしっかり固定しましょう。

区では、区内の家庭向けに、家具転倒防止器具の訪問相談と取り付けを無料で実施しています。詳しくは、お問い合わせください。

## 食料・飲料水や日用品は最低3日分の備蓄を

震災時には、電気・ガス・水道等のライフラインや食料・日用品の供給が一時的にストップすることがあります。

各家庭の実情にあわせて、食料・飲料水(缶詰、レトルト食品、乾麺ほか)や日用品(カセットコンロ、毛布、寝袋ほか)など最低3日分の備蓄をしましょう。



### ■食料・飲料水の備蓄は

「食べたら・飲んだら買い足す」で

食料・飲料水を多めに購入しておき、定期的に消費した分だけ買い足すことで、常に新しい食料・飲料水を備蓄することができます。そうすることで消費期限が短いレトルト食品なども非常食となり、非常時でも食べ慣れた食事をとることができます。

### ■簡易トイレも備蓄を

建物は無事でも、下水道が破損すると水洗トイレが使用できなくなります。

家庭でも非常時用の簡易トイレを備蓄しましょう。

区では、非常用食料や簡易トイレなどの防災用品や消火器をあっせんしています。品目や価格などは、危機管理課、防災センター(市谷仲之町2-42)、特別出張所で配布しているパンフレットをご覧ください。新宿区ホームページでもご案内しています。



## 自分たちのまちは自分たちで守る

自分と家族の安全を確保したら、近所の方や防災区民組織と連携して、安否確認、救出・救護活動や初期消火に協力してください。

# 共助

## 防災区民組織の活動にご参加を

区内には現在、町会・自治会を母体とした206の組織があり、区では、地域で自主防災活動に取り組む防災区民組織を支援しています。

「自分のまちは自分で守る」という意識のもと、初期消火や救出・救護訓練など、日ごろから地域での防災対策に取り組んでいます。

活動内容や参加方法等詳しくは、お問い合わせください。

## 近所の方の安否を確認

過去の震災では、多くの方が家族や近所の方に救出されています。

災害時には、近所に住む自力で避難することが困難な、高齢者や障害のある方などの安否を確認し、建物の下敷きになったり閉じ込められている方がいたら、二次被害に注意しながら、近所の方と協力して救出・救護活動をしてください。

## 被害の拡大を防ぐ初期消火

地震などで同時多発的に火災が起きた場合、消防署や消防団だけでは全ての火災に対応できません。

自宅で大規模な火災が発生させないよう注意するとともに、近隣で火災が発生したときは、初期消火にご協力ください。ただし、火が燃え広がったときなどは、無理をせず避難しましょう。



区では、

- 区内全域に消火器約3,800本を設置しています。日ごろから、消火器の設置場所を確認しておきましょう。
- 防災区民組織に、小型消防ポンプと道路上の消火栓に直接接続して放水できるスタンドパイプの配備を進めています。

### 問合せ

- ▶家具転倒防止対策…危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273)4592・FAX(3209)4069へ。
- ▶防災用品・消火器のあっせん、防災区民組織、地域配備消火器等…危機管理課事業推進係(本庁舎4階) ☎(5273)3874・FAX(3209)4069へ。
- ▶建物の耐震化支援…地域整備課(本庁舎7階) ☎(5273)3829・FAX(3209)9227へ。